



# たきいNOW



## たきいNOWとは?

たきいNOWは、地域の皆様に滝井病院の「いま」をお伝えし、当院が提供する医療へのご理解を深めていただくことを主旨として発行しております。

### コンテンツ

- ☆ 関西医大滝井病院は進化します
- ☆ 心臓血管病センター開設に向けて
- ☆ 信頼される心臓血管外科を目指して
- ☆ 手術の必要な大腸の病気について

## 関西医大滝井病院は進化します

<p>2013年 新たに5つの部門を開設</p>	<p>2016年 新本館オープン</p> <p>二重開館中も診療は通常どおり継続いたします。</p>
--------------------------	--

関西医科大学附属滝井病院

## 関西医大滝井病院は進化します



関西医科大学附属滝井病院  
病院長 岩坂 壽二

2013年、附属滝井病院は「関西医大滝井病院は進化します」のテーマのもと、新たに心臓血管外科、末梢血管外科、乳腺外科、PETセンター、透析センターの5つの部門を開設し、診療のさらなる充実を図ります。

心臓血管外科は、心臓血管病センターを開設し、わが国有数の心臓外科医である川副浩平先生(特命教授・心臓血管病センター長)を聖路加国際病院より招きました。

加えて名古屋第二赤十字病院から高味良行先生(病院教授・心臓血管外科部長)、並びに2名の心臓外科医が集まり、成人心臓外科全域をカバーできるように致します。

末梢血管外科は駒井宏好先生(診療教授・末梢血管外科部長・血管内治療センター長)が本年2月より診療にあたっております。

さらに外科には香里病院から吉岡和彦先生(特命教授・外科部長)が着任しました。大腸が専門であり、腹腔鏡補助下手術に加え、大腸肛門機能に関する専門家でもあります。

また、透析センター、PETセンターの工事は着々と進んでおり、本年5月の開設を目指しています。本年の滝井病院にどうかご期待下さい。

なお、本年7月から旧学舎の解体等が始まりますが、滝井病院は新本館建設完了の日まで診療は途切れることなく500床規模で通常どおり継続して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 心臓血管病センター開設に向けて



心臓血管病センター長 (教授) 川 副 浩 平

この度、4月1日付けで心臓血管病センター・センター長を拝命しました。

私は、東京女子医科大学榊原外科で7年間、心臓血管外科を研修し、国立循環器病センター(当時)では14年間自己研鑽を積む機会を得ました。その後は心臓外科診療と心臓血管施設作りの二足の草鞋を履いて、成り立ちの異なる3つの病院に勤務してまいりました。このたび関西医科大学から、滝井病院心臓血管病センターの再スタートを命ぜられましたのは、このような経験を評価していただいたものと思っています。

さて、今日における心臓血管病は、社会の高齢化と共に患者さんの病態が併存疾患の間で複合化し、診断・治療がますます複雑になる傾向にあります。今までのように、一度だけのしかも単一の治療ですべてが解決せず、補助療法や再発予防のための治療を要するケースが増加しつつあります。そのため私たちは、病院のあらゆる機能を活かして総合的かつ包括的な診療を展開することをコンセプトに、診療体制面でも既成の枠組みを超えた組織を目指したいと思っています。つまり心臓病から四肢末梢血管疾患まですべての循環器病を包括して、予防医療からリハビリテーションまで総合的に幅広く対応できるセンター作りを進めて行くつもりです。また一方で、心臓血管病の治療においては、カテーテルによる低侵襲手術が目覚ましい発展を遂げています。当センターでもこれらの進歩に対応できる体制の整備をすすめ、最先端の医療を提供できる施設にしたいと考えています。

皆様の期待に応えられるセンターであり続けられるよう力を尽くす所存ですので、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 【 略 歴 】

昭和46年3月	奈良県立医科大学卒業
昭和46年5月	東京女子医科大学日本心臓血圧研究所外科入局
昭和53年5月	国立循環器病センター心臓血管外科勤務
昭和59年7月	同 医長
平成4年10月	岩手医科大学外科学第三講座教授
平成12年4月	岩手医科大学附属循環器医療センター長兼任
平成15年4月	岩手医科大学附属病院長兼任
平成18年7月	医療法人草津総合病院長
平成20年9月	財団法人聖路加国際病院心血管センター長
平成25年4月	関西医科大学附属滝井病院心臓血管病センター長

## 【 資 格 】

日本外科学会指導医、日本胸部外科学会指導医、日本心臓血管外科専門医

# 信頼される心臓血管外科を目指して



心臓血管外科部長 (教授) 高味良行

この度、滝井病院での心臓大血管手術再開の命を受けて、6月1日付け心臓血管外科部長・教授に就任致すことになりました。枚方病院開設以来約7年間に及ぶ空白の後のゼロからのスタートです。本邦、心臓血管外科のトップリーダーである川副浩平心臓血管病センター長を先頭に、循環器腎内分泌代謝内科・麻酔科・手術部・臨床工学センター・大学物流センターの各位と共に、物的・人的準備を鋭意進めているところです。

私は、成人心臓大血管手術を専門として、これまで1500症例超の執刀・指導手術数を経験し、ほぼ全領域の手術手技には精通しています。滝井病院心臓血管外科では、私がこれまで行ってきたように、内科医師との協調を重視した臨床を実践し、手術治療のみに固執することなく、議論を尽くして患者さん1人1人に最適な治療法を模索する診療システムを確立します。

外科医として、常に手術および手術前後の管理を洗練化することに努め、救急医療では決して断らず、患者さんとそのご家族に安心と希望をお届けすることをお約束します。

その姿勢を貫き、「信頼される心臓血管外科」として進化し続けます。

どうか、「新しい心臓血管外科」の誕生にご期待下さい。

## 【 略 歴 】

平成元年3月	金沢大学医学部医学科卒業
平成6年7月	名古屋大学医学部胸部外科 医員
平成7年3月	Baylor College of Medicine, Department of Surgery 留学
平成9年8月	名古屋大学医学部胸部外科 医員
平成11年4月	春日井市民病院 心臓血管外科医長
平成18年9月	名古屋第二赤十字病院 心臓血管外科副部長
平成25年6月	関西医科大学附属滝井病院 心臓血管外科診療部長・教授

## 【 資 格 】

心臓血管外科専門医、日本胸部外科学会指導医、心臓血管外科専門医認定機構 修練指導者、外科専門医、日本外科学会指導医、循環器専門医、救急科専門医、日本心臓血管外科学会国際会員、日本人工臓器学会 評議員、認定植込型補助人工心臓実施医

## 【 最近出会った好きな言葉 】

「辛くなってからが、本当の仕事」  
(ファーストリテイリング代表取締役 柳井 正)

# 手術の必要な大腸の病気について



外科部長 (教授) 吉岡和彦

平成25年4月から滝井病院の外科部長として診療をさせて頂くことになりました。私の専門は大腸の病気を手術で治すことです。

大腸の病気ですべて手術を必要とするのは、大腸癌、小腸や大腸に炎症がおこる炎症性腸疾患、さらに少し特殊な病気として便秘や便失禁などの大腸の働きがおかしくなる機能性腸疾患などです。

大腸癌の手術は腹腔鏡補助下手術で行っています。これはお腹を大きく切るのではなく、小さな穴をあけて細いカメラを入れて、その画像をテレビ画面で見ながら癌を取り除く手術です。患者さんにとっては傷が小さい、痛みが少ない、食事が早く食べられるなどの利点があります。また、お腹に人工肛門がつく可能性のある直腸癌に対しても今ではほとんどの場合、それをつけなくても手術できる方法があります。さらには有茎薄筋移植という特殊な方法により、すでに人工肛門がついている患者さんにもう一度新しい肛門を持ってもらう手術も行っています。

炎症性腸疾患の代表的なものに潰瘍性大腸炎とクローン病という病気があります。どちらも国から難病として指定されており未だにはっきりした原因が分かっていません。一般には内科でお薬をもらって治す病気なのですが、どうしても薬による治療が難しい場合や、炎症のために腸が細くなって食物を十分に食べられなくなった場合などに手術をすることがあります。

便秘や便失禁などの大腸肛門機能性疾患の患者さんが増えています。便失禁は、患者さん自身が羞恥心のためにご自分のご家族にも症状を訴えることなく病院を受診されることもあります。女性の出産の後におこることが多く、患者さんはほとんど女性の方です。一般には投薬による治療が行われますが、今後は現在、欧米で認可されている仙骨神経刺激装置の植え込みなどの特殊な治療法が日本でも行えるようになる予定です。

今までの経験を生かし地域医療に貢献していきたいと思っていますので宜しくお願い申し上げます。

## 【 略 歴 】

昭和52年	関西医科大学卒業
昭和61年	英国バーミンガム大学医学部外科研究員
平成2年	回生会宝塚病院外科医長
平成7年	英国バーミンガム大学医学部外科講師
平成9年	関西医科大学第2外科講師
平成20年	関西医科大学准教授
平成22年	関西医科大学香里病院副院長、外科部長
平成25年	関西医科大学附属滝井病院、副院長、外科部長、特命教授

## 【 資 格 】

日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医・消化器がん外科治療認定医、日本大腸肛門病学会指導医、日本癌治療学会、日本臨床外科学会評議員、日本消化器病学会、Society of International University Surgery Colon and Rectum、日本ストーマリハビリテーション学会評議員

## 【 診療日時 】

月曜 午前 9～12時・火曜 午前 9～12時・金曜 午後 1～4時

